

宣証 - Sensho -

新春のお喜びを申し上げます

皆様。おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。

去年は宣証の働きを覚えて祈り、励ましてくださりありがとうございました。

本年もどうぞよろしくお願いします。

2020年はコロナウィルスの流行により、世界中が影響を受け、混乱状態に陥りました。

特に、感染を避けるために人との交流を控えなければいけないことから、
私たち、宣証”地域支援ネット架け橋”の活動も大きな打撃を受けました。

しかし、「会って話す」という今までの交流の持ち方を見直し、

手紙や電話、ビデオチャットといった別の手段を通して

今も南三陸町の方々と継続して交流を持つことができています。

いまだにこの未知のウィルスに対する不安や恐怖心、新しい生活様式に戸惑いを感じることがありますが、
ともに祈り合い、そしていつも主に確かめつつ歩めたら良いと感じています。

宣証”地域支援ネット架け橋” スタッフ一同

1. コロナ禍での限られた活動

去年はコロナのことであらゆる計画が余儀なくされました。特に、被災地に赴く者として訪問し、安否が問えないことは大変残念でした。それでも電話やメール等でできる限りの工夫をし、一週間に一度の石巻市と南三陸町に出向く対応をさせていただきました。皆様のご協力に感謝いたします。今年は、去年の反省を生かしてコミュニケーションがとれるように努めたいと思います。

2. コミュニケーションの場を有効に使う

去年の秋頃より次の要望がありました。川上直哉氏（東北ヘルプ事務局長・日本基督教団石巻栄光教会牧師）から、カトリックの皆様が運営しますカリタス石巻ベースの働きを、仙台キリスト教連合あるいは「東北ヘルプ」の側で引き継いでもらえないだろうかということでした。カリタスの働きは被災地でもよく知られていますが、その石巻ベースへのスタッフの派遣が今年3月をもって終わることとなりました。ですが石巻ベースに訪ねてこられる方は多く、寄り添う居場所となっていました。幾度も川上氏とお話をしましたが、私が介入することは全くもって考えていませんでした。

ところがこの時勢、コミュニケーション不足に陥り、様々な課題と問題がジレンマが起ります。その中でも現場に立ってないことが辛く重くのしかかります。つまり宣証の実証はコミュニケーションがあって、現場に立つことで成立するのです。コロナ禍であることでの戸を閉じ籠もっているだけではいけない。もちろん感染しない、させないようにする注意と工夫をする必要もあります。ただ仙台市からでは遠いのです。

そこで更なる詳細を川上氏より伺い、自教団の先生にも相談させていただき、この目で確かめるために週に一回のお手伝いをさせていただきました。また、仙台カトリックの神父様にもお会いして、石巻ベースで活動するための基本的なお話をうかがうことができました。もちろん石巻ベースに來訪される方との交流もできています。

12月当初、私の気持ちは決まりましたが、あとは仙台カトリックと、仙台キリスト教連合とその下部組織である「NPO 法人 被災支援ネットワーク・東北ヘルプ」の話し合いにて決定するのみでしたが、12月後半、両者の話し合いでまとまった書面を経て、今年4月からもう一つの拠点、石巻ベースでの宣証活動となりました。仙台市、石巻市、南三陸町での働きのため、是非とも覚えてお祈りくださいましたら感謝です。



3. 宮城三陸3.11東日本大震災追悼記念会

今年3月11日はオンライン（YouTube・Facebook）にて放送を決定しました。内容は別紙と次のQRコードでご確認ください。



今年で9回目となる追悼会セレモニーですが、昨年はコロナのことで中止とさせていただきました。さすがに2年連続の中止とすることは、「忘れないで」と言われる声に反するのではと考えました。その声に耳を傾け協力してくださったのが東北応援団LOVE EAST様でした。

東北に向けたコンサートは、コロナ禍にある皆様にも愛と希望を与える放送となると実感しています。是非とも応援を宜しく願います。



(文責：中澤 竜生)

－ 会計報告 －

前回繰越金：26,693円

献金収入：606,250円（2020年10月23日－12月31日）

ご献金を捧げてくださった団体様および個人様（敬称省略 順不同）

船堀グレースチャペル、キリスト聖協団八王子教会、南谷正憲・佳菜子・竹江良子、キリスト聖協団旭川シオン教会、綾瀬東部教会、川上直哉、御茶ノ水の集い、長嶋清、金原雅子、日本イエス・キリスト教団京都聖徒教会、清瀬グレースチャペル、佐藤由紀夫、NPO法人東北ヘルプ、大場孝子、キリスト聖協団練馬教会、キリスト聖協団上田教会、キリスト聖協団青梅教会、キリスト聖協団信徒会、キリスト聖協団中川教会、キリスト聖協団西入間教会、佐藤多津子、キリスト聖協団八王子教会、萱島キリスト教会、魚住キリスト教会、KGCフレンズキッズ、粕谷紀子、IGL広島福音教会、都筑キリスト教会、NPO法人シャローム
キリスト聖協団仙台宣教センター

献金支出：399,538円（2020年10月23日－12月31日）

車両交通費：89,321円、事務費・通信費・DM費：42,300円、啓蒙活動費：12,000円、追悼会活動費：11,000円、慶弔費：10,000円、行事費（地域交流、こども支援）：60,000円、困りごと支援費：40,000円、雑費：14,917円、スタッフ費：120,000円（4名分）

次回繰越金：233,405円

－ お礼と祈り －

この度は、宣証“地域支援ネット架け橋”のニュースレターをお読みくださり、誠にありがとうございます。

また、経済不足の際にもご支援と励ましのメッセージを下さり、

大変元気を頂きました。心よりお礼を申し上げます。

今年、皆さまのお働きも大きく祝福されますように。

たとえ世の中が闇であっても、神さまの一筋の光が皆さまを導きますように

心からお祈り申し上げます。

■地域支援ネット架け橋の活動内容はこちらのHPから→ <https://www.kakehashi2013.com>

■お問い合わせはこちらのメールアドレスへ→ kakehashi.net@gmail.com

【事務局】地域支援ネット架け橋

【所在】宮城県仙台市青葉区愛子東3-14-22

【電話】090-1069-3925

【発行元】宮城県仙台市青葉区愛子東1-10-30-105

【活動スタッフ】中澤竜生、中澤佳子

【事務スタッフ】中澤義道、中澤愛美



宣証“地域支援ネット架け橋”

ホームページQRコード